

# 閑谷かわら版

平成 27 年 11 月 1 日 〒705-0036 備前市閑谷 784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No.64

史跡管理事務所 TEL・FAX：0869-67-1436

## 閑谷学校ライトアップ

今年も紅葉シーズンに合わせ、国宝の講堂と樹齢 100 年を迎えた楷の木を始めとした史跡内のライトアップがスタートしました。文化の香り溢れる幻想的な美しさが醸し出されています。

期間は **10/31(土)~11/8(日) 17:30~19:00** です。初日の 10/31(土)には、オープニングイベントとして、和気吹奏楽団に



よる演奏がありました。昼間入場された方は、そのままライトアップもお楽しみいただけます。新しい試みとして、備前市出身の造形作家山形忠正氏の協力を得て、太陽

光ソーラーミラー・LED 電球を透明球体がセルに入れた「備前丸」を泮池や火除山に光らせています。また、閑谷神社前の芝生の斜面には、池田家の家紋（揚羽蝶）と、閑谷学校の瓦に浮かんでいる六葉紋をかたどったオブジェを浮かび上がらせています。期間中は近隣市町による物産販売・軽食もあります。

## 閑谷学校釈菜

去る 10 月 24 日（土）に「平成 27 年度旧閑谷学校釈菜<sup>せきさい</sup>」が行われました。釈菜<sup>せきさい</sup>は、貞享 3 年(1686 年)に始まっためとした、厳粛な伝統行事で、講堂<sup>ろんご</sup>で論語講釈等が行われ、参加者一同 300 年の歴史を肌感じていました。



## 閑谷おもしろゼミナール

閑谷学校 345 年の歴史的・文化的な真実と素晴らしさについて、分かりやすく解説する「閑谷おもしろゼミナール」の 3 回目を、12 月 12 日（土）13：30~1500 に開きます。講師の一般財団法人林原美術館学芸課長浅利尚民氏が、演題「黄葉亭記と閑谷學圖」で話します。会場は岡山県青少年教育センターです。参加料は無料です。

←閑谷学図(閑谷学校資料館図録より)



## 閑谷神社説明会



現在修復中の閑谷神社拝殿床下から、建築当初の状態<sup>状態</sup>で漆喰・備前焼瓦が発見され、10 月 13 日に現地説明会がありました。当日は

30 分間隔で計 10 回の説明会となりましたが、約 120 名の参加者は、岡山県教育庁文化財課担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。

閑谷神社は、元々「東御堂」という名称で「孔子廟（西御堂）」と対を成すように計画・建築されていて、



明治になって「岡山県神社」としての形になったものだそうです。参加された方たちは、改めて閑谷学校の歴史の深さと、江戸時代（元禄期）に庶民のための学校として建築するという構想を実行した、池田光政公と建築奉行津田永忠に思いを馳せていました。

**※予定：12 月 5 日(土)校門現地説明会**

## 27 年度のイベント

<H27 年>

\* 6 月~H28 年 3 月：日曜論語（全 10 回）

<6/21(初回)・7/19・8/16・9/20・10/18・11/22・12/20・1/17・2/21・3/27(最終回)>

\* 8 月~H28 年 3 月：閑谷おもしろゼミナール（全 6 回）

<8/22(初回)・9/12・12/12・1/9・2/13・3/19(最終回)>

\* 9 月 27 日：第 15 回史跡めぐり

\* 10 月 24 日：釈菜

\* 10 月 31 日~11 月 23 日：第 2 回秋色づく閑谷へ  
(ライトアップは 10/31~11/8)

<H28 年>

\* 1 月 4 日：第 12 回読初の儀

\* 2 月 7 日：芝焼き

\* 3 月 12 日：第 3 回閑谷の早春を愛でる会

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。

